



吉藤町内会 だより

令和4年(2022年)9月号

発行 松山市吉藤町内会

編集 青野 健治 (090-5144-9174)

yoshifuji.chounaikai@gmail.com

吉藤の町内のこと知っていますか？

『万葉集』第一巻に、歌人・額田王が詠んだ、「熟田津に 船乗りせむと 月待てば 潮もかなひぬ 今は漕ぎ出でな」という有名な歌があります。「熟田津で船出をしようとして月を待っていると、潮も満ちてきた。さあ今こそ漕ぎ出そう。」という内容です。

この歌は、斉明7年(661年)、斉明天皇一行が、百済救援に向かう途中で伊予熟田津石湯(道後温泉)に滞在した際に詠まれたものされていますが、熟田津はどこか、現在まで謎となっています。

熟田津の場所としては、①和気・堀江説 ②古三

津・三津浜説 ③松前～吉田浜説 ④御幸寺山麓説 などのほか、「吉藤・姫原説」というものもあります。

「吉藤・姫原説」によれば、当時は、和気、堀江から山越付近まで、現在の大川を含む一帯が沼地で海に通じていたとされ、斉明天皇一行は吉藤辺りに舟を停泊し、そこからは陸路で現在の吉藤池付近を通る山越えで祝谷に出る道を道後温泉へと向かったと推定しています。



もしそうだとしたら、とても夢があると思いませんか？

←県護国神社(松山市御幸1丁目)万葉苑内にある「熟田津の碑」

マイ・タイムラインを作成しよう

近頃は、全国いたる所で線状降水帯が発生するなど、豪雨となることが多発しています。

マイ・タイムラインは、豪雨や長雨などによる災害が発生しそうなときに、余裕をもって逃げ

るために、「いつ」「誰が」「何を」するのか事前に考えて、行動内容を決めておく、一人ひとりの防災計画です。

今年の台風の季節はまだ続きます。いざという時に備えて、マイ・タイムラインを作成しておきましょう。

警戒レベル	1	2	3	4	5
避難情報	早期注意情報	大雨・洪水・高潮注意報	高齢者等避難	避難指示	緊急安全確保
住民がとるべき行動	災害への心構えを高める	自らの避難行動を確認	危険な場所から高齢者等避難	危険な場所から全員避難	命の危険直ちに安全確保
自分の行動を考えておきましょう。	私の行動(例)	非常持出品の準備	避難経路の確認 携帯電話の充電	私と祖父母が避難開始・避難完了	残る家族全員が避難開始・避難完了
		身の安全を確保			

町内会からの支出先団体通信

【潮見公民館】

日本の公民館制度は昭和24年に制定され、潮見地区では翌25年に開設されました。当初は建物がなく農協の一室を借りて、住民が集いたい時、学びたい時に使えるよう運営を開始しました。

平成6年には現在の建物が完成し、市内に数か所しかない土足可能で、駐車場もある使いやすい館として人気があります。地域の皆さんの利用度は高く市内でも有数の貸館率になっており、空き室の予約はなかなか難しい状況になっております。



館職員は、館長・同補佐・主事・事務員の4名で運営しております。

運営資金は市からの補助と、地元負担金として各町内会から一世帯当たり460円を負担していただいで運営しており、敬老会、成人式、文化祭、体育祭などの事業を行っております。今後ともご利用をお待ちしております。

潮見公民館長 中西 恒博